



平成 20 年 7 月 24 日

各位

財団法人

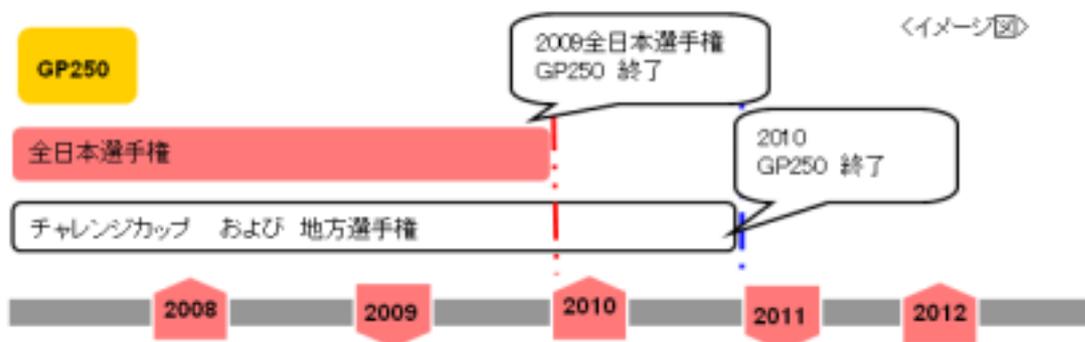
日本モーターサイクルスポーツ協会

GP250・GP125 の 2 ストローク車両および GP-MONO について

GP125 / GP250 の 2 ストローク車両のクラスに関して、環境問題に起因する世界的な 2 ストローク車両の縮小傾向ならびに国内における参加状況等、同クラスの将来的な展望が見出せないことから、7 月 3 日開催のロードレース委員会において今後の国内ロードレースの開催クラスについて審議・決定され、7 月 17 日開催の中央スポーツ委員会にて以下のとおり承認された。

<GP250 クラス>

- ・ 全日本選手権
 - (1) GP250 クラスの開催は 2009 年全日本選手権をもって終了する。
2009 年度は、全日本格式で全戦開催（土曜日決勝を基本とする。）
- ・ チャレンジカップと地方選手権
 - (1) 2010 年をもって同選手権の正式種目としては終了する。



<GP125 クラス>

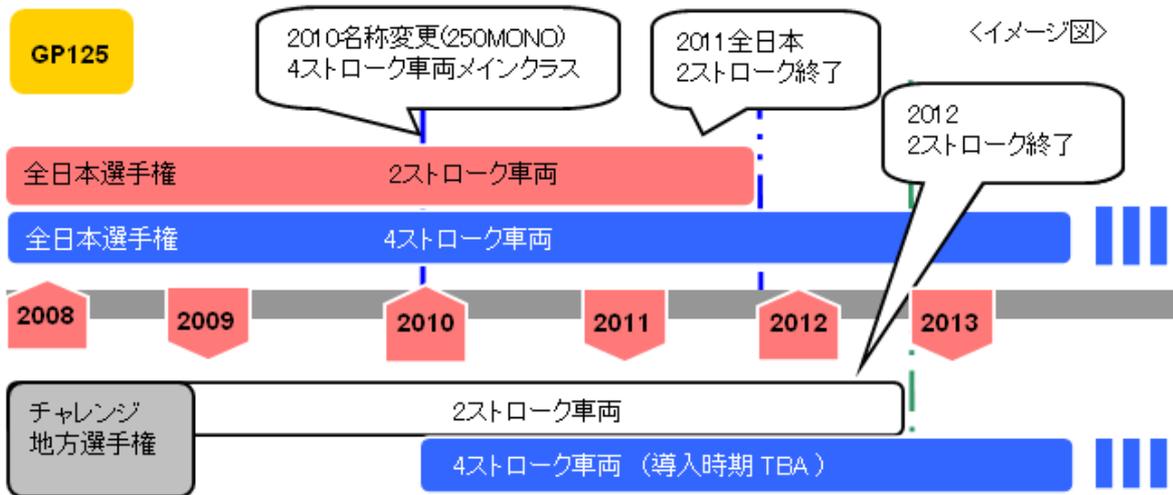
GP125 クラスは、2010 年にクラス名称変更（仮称：250MONO）し 4 ストローク 250 クラスに移行する。

- ・ 全日本選手権
 - (1) 2009 年まで GP125 名称で開催し、2010 年のクラス名称変更に伴い 4 ストローク 250 cc 主体のクラスと変更する。ただし、2011 年まで 2 ストローク 125 cc 車両は参戦可能とし、4 ストローク単気筒 250 cc との混走レースとする。
 - (2) 2012 年から 4 ストローク単気筒 250 cc に限定される。



・ チャレンジカップと地方選手権

- (1) 2010年のクラス名称変更(250MONO)に伴い4ストローク 250 cc主体のクラスと変更する。
2ストローク 125 車両は 2012 年まで参戦可能とし、4ストローク単気筒 250 cc車両との混走レースとする。
- (2) 2013年から4ストローク単気筒 250 ccに限定される。
チャレンジカップおよび地方選手権の4ストローク 250 cc車両の導入時期は未定



<GP-MONO クラス>

- ・ 09年から導入する全日本選手権の国内選手のワイルドカード制参戦制度を予告どおり導入する。
2010年まで国内ライセンス所持者の参戦を認める。
- ・ 2011年からGP-MONOクラスを基本コンセプトである入門者向けクラスとするため、下記のとおりとする。
 - (1) GP-MONO (国際ライセンス所持者)は250MONO (仮称)に統合される。
 - (2) GP-MONO (国内ライセンス所持者)は、MFJカップなどの新シリーズとして全日本選手権併催および地方選手権のカテゴリーに移行する。

以上